

＜建設業会計 1級（財務諸表）ミニテスト 11＞

営業・投資・財務活動によるキャッシュ・フローの把握

【問題】

キャッシュ・フロー計算書における法人税等、利息および配当金に関連するキャッシュ・フローの取り扱いについて説明しなさい。

【解答】

＜法人税等に係るキャッシュ・フロー＞

本来、法人税等は営業活動のみによって生じるキャッシュ・フローではないが、営業活動、投資活動、財務活動ごとに区分することは実務上困難であるため、主要な課税源泉である営業活動によるキャッシュ・フローとして表示することになった。。

＜利息および配当金に係るキャッシュ・フロー＞

支払配当に関しては「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分で表示するが、利息の受け払いおよび配当金の収入についての表示区分については、継続適用を条件として次の2つの方法を選択適用することが認められている。

①利息の収入および支出、ならびに配当金の収入は「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分で表示する方法

②利息と配当金の収入は「投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分で、利息の支出については「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分で表示する方法